

千葉市電動サイクル（特定小型原動機付自転車）シェアサイクル実証実験について

【目次】

- 1 実証実験の概要
- 2 実証結果と実証期間延長
- 3 今年度の状況



実証概要について

千葉市の公共交通を補完する新たな交通サービスとしての特定小型原付の有効性および課題などの検証のため、実証実験を令和6年より実施

◆ 実施期間

令和6年1月30日から令和7年3月31日まで

◆ 実施地域

中央区・花見川区・稲毛区・美浜区の4区全域

- ・開始当初は、幕張新都心を中心としたエリア展開
- ・調整完了したステーションから順次拡大中

◆ 導入場所

対象エリア内のシェアサイクルステーションを共用



使用車両

実証結果と実証期間延長

◆ 実証結果

- ・ 利用回数及び利用者数は順調に推移
- ・ 車両の随時追加配置直後の利用者・利用回数増
→ 潜在的なニーズの可能性
- ・ 利用者アンケートから、継続利用の好意的な意見
車両数や配置ステーション増を求める意見あり

〈令和7年3月末現在〉

ステーション数

車両台数

・ 257か所

・ 400台

累計利用回数

累計利用者数

・ 43,041回

・ 11,249人

月間利用回数・利用者数の最高値

令和6年9月：5,198回・2,338人

更なるデータ蓄積のため、令和8年3月31日まで実証期間を延長

潜在的なニーズも伺えることから

- ・ 車両等を増やし、適切な導入効果検証のための更なるデータ収集が見込める
- ・ 利用者増により、より信憑性の高いアンケート集計結果が見込める
- ・ 普及するには、より一層の交通ルールなどの周知啓発が必要

今年度の状況

◆ 一時的なサービス停止

- ・ 車両トラブルにより、4月5日から9月17日まで車両貸出サービス停止
- ・ 車両の安全性及び再発防止策を講じたことから、9月18日からサービス再開済

◆ 各種企画への参画

- ・ 9月18日付、JR東日本様主催の「WaaS共創コンソーシアム」の実証実験として、千葉駅を起点としたモビリティハブ「千葉ぷらっと」を開始
電動サイクルも車両及びステーションを提供
- ・ 11月1日付、千葉市主催の「千葉湊大漁まつり」に試乗会出展。
約90名にご参加いただき、今後も利用してみたい・免許返納後の移動手段として検討したいなどご意見をいただきました。

今年度は、更なるイベント開催・参画に向けて検討中！